DVD±R/RW/RAM

セットアップガイド

DVR-UH18G

この度は、「DVR-UH18G」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願い致します。

B-MANU200608-01

I-O DATA

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

動作環境の確認

対応機種※1	USB 2.0※2（USB 1.1※3）ポートを搭載したDOS/Vパソコン（弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む）
対応OS※4	Windows XP Service Pack 2/Windows 2000 Professional Service Pack 4以降
搭載CPU※4	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD置換時：Pentium 4 1.6GHz以上
メモリ	512Mバイト以上
ハードディスク※4	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterを使って編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※5	●DVD：DVD-R※6、※7、DVD+RW、DVD-R※7、※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※10	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層DVD+R	16倍速（最大18倍速書き込み※13）	太陽誘電、日立マクセル
		16倍速	ソニー
		8倍速（最大12倍速書き込み※13）	太陽誘電
		8倍速	日立マクセル、三菱化学
	2層DVD+R	8倍速（最大10倍速書き込み※13）	三菱化学
		2.4倍速（最大6倍速書き込み※13）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
		4倍速	日立マクセル、三菱化学、リコー
	1層DVD-R※11	16倍速（最大18倍速書き込み※13）	太陽誘電、日立マクセル
		16倍速	ソニー
	2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速	三菱化学
	DVD-RW※11	4倍速	三菱化学
		6倍速	三菱化学、ビクター、三菱化学
		4倍速	TDK、日立マクセル、ビクター、三菱化学
	DVD-RAM※12	12倍速	日立マクセル
		5倍速	Panasonic、日立マクセル
		3倍速	Panasonic、日立マクセル
	CD-R	太陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

ご注意
●DVD±R/RW/R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能です。一部再生できない場合があります。
●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	GSA-H12N(OEM供給元：株式会社 日立製作所)
インターフェイス仕様	USB 2.0（USB 1.1）
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

最大書き込み/読み込み速度		DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
	書き込み		×18	×10	×8	×18	×8	×6	×12	−
	読み込み		×16	×12	×13	×16	×12	×13	×12	×16
		CD	−R	−RW	ROM					
	書き込み		×48	×32	−					
	読み込み		×48	×40	×48					

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1, form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：145ms　●DVD-RAM：200ms ●CD-ROM：125ms
書き込み方法	●DVD+R：Sequential Recording ●DVD+RW：Random Write ●DVD-R：Disc at Once、Incremental Recording ●DVD-R DL：Disc at Once ●DVD-RW：Disc at Once、Incremental Recording、Restricted Overwrite ●DVD-RAM：Random Write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Write
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	170(W)×270(D)×50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.5kg（ACアダプターを除く）

※1 より詳しいIDE機種情報を対応製品検索エンジン（HDL）にて案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●USB 2.0 環境は、パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0 端子など、ご利用のOS により対応したドライバがインストールされている必要があります。（Microsoft 社製 USB 2.0 ドライバ（対応：機能 USB 2.0 インターフェイスをご利用の場合は弊社製 USB 2.0 インターフェイスボードでのみ保証をおこなっております。
●搭載されたUSB 2.0 インターフェイスに接続した場合、環境によっては本製品の最大性能を発揮できない場合があります。

※3 ●USB 1.1 ポートに接続した場合には、USB 1.1 規格にて動作します。
●USB 1.1 環境で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVD では最大 0.9 倍速、CD では最大 8 倍速となります。
●USB 1.1 環境で DVD ビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。（画質などがテレビなどに劣ります。）

※4 DVDメディア・12倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●対応CPU：Pentium 4 2.8GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66 以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）
●チップセット：i915 以降
●OS：Windows XP Service Pack 2 以降

※5 ●書き込みは 12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込み及び行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 2層DVD+Rメディアにプレイステーションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※7 2層DVD±Rメディアに「Bi's CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※8 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE Ⅱ）および2.6GバイトDVD-RAMディスクには対応しておりません。

※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 「Bi's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成するときには、推奨メディア欄にございますメーカー製CPRM対応DVD-R/RW for VIDEOのメディアをご利用ください。

※12 2 倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

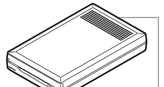
※13 弊社では当製品の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しております。全ての高速にいてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーの表記上のメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ（1台）



□ ACアダプター（1個）



□ USBケーブル（1本）



□ 縦置きスタンド（1個）



☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
□ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーグッションロードのご案内（1枚）
□ ゴム足（8個）【縦置用：4個/横置用：4個】
□ ハードウェア保証書（1枚）

シリアル番号（S/N）をメモします

シリアル番号（S/N）は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：A0A0000000XX）
シリアル番号（S/N）は最新ファームウェアのダウンロードなどの際に必要な場合があります。

▼ シールサンプル



↓ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

最新ファームウェア等のダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ご注意 ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。



各部の名称

ドライブ前面





アクセス/Powerランプ
電源ON時：緑色に点灯します。
読み込み時：緑色に点滅します。
書き込み時：オレンジ色に点滅します。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

電源スイッチ
ON ⇔ AUTO ⇔ OFF
電源を上のように切り替えます。
※[AUTO]（電源連動機能）については右記「電源連動機能とは？」をご覧ください。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

⚠ 注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

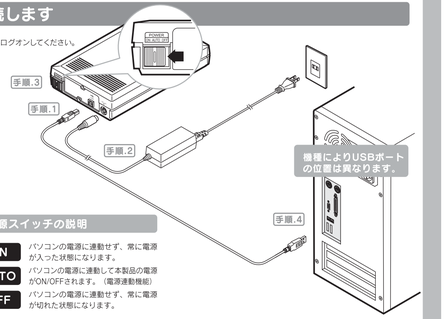
※セットアップを行う場合には、Windowsを管理者権限でログオンしてください。

手順.1
本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

手順.2
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

手順.3
本製品の電源を入れます。

手順.4
パソコンのUSBポートにつなぎます。
本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。



電源スイッチの説明

ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

ご注意 本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が「AUTO」の状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。





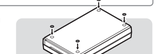
ご注意 電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

縦置きにする場合

手順.1
添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。



手順.2
イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。



手順.3
イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。



横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。



⚠ 注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

Windows 2000の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、両端ケーブルを抜き差ししてください）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの「Q01 本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない）」をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

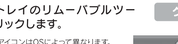


4.その他

取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。（画面例：Windows XP）

手順.1
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。



手順.2
本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判別してください。
（画面例：Eドライブの場合）



手順.3
メッセージを確認します。
（Windows 2000の場合は［OK］をクリックします。）



手順.4
パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記［電源連動機能とは？］をご参照ください。

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい → **DVD再生ソフト**

市販のDVDや作成したDVDビデオ、または家庭用DVDレコーダーで録画されたDVD±R/RW、DVD-RAMを再生することができます。

DVDビデオを作りたい → **DVDオーサリングソフト**

既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。

データDVDを作りたい → **データライティングソフト**

通常のデータCD/DVD作成に加えて、簡単にCD/DVDを作成することもできます。

※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICのインストール時に、DirectX 9が自動的にインストールされます。

ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい → **パケットライトソフト**

インストールすると、DVD-RAM/DVD±R/RW/CD-RWメディアにドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。

※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

参考 添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE	**データバックアップソフト**：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。
AdobeReader	**PDF文書ファイル閲覧ソフト**：各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
	ドライブコントロールユーティリティ：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
オンラインマニュアル	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。

2 メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。

4 表示に従ってインストールを進めます。

5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

参考 **シリアル番号/CD-Key**

- ●B's Recorder GOLD9 BASIC ：
- ●B's CLiP7 ：
- ●WinDVD 5 for OEM ：

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD ＋ B's CLiPを使用する際のご注意

- ●1枚毎の簡易書換（オフ）にしていても書き込み中にフォーマットしてしまうと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー（セッション書込でデータを追記することです）に関したメディアの使用具合等最も知りたい場合には、[B's Recorder GOLD]の[メディア]メニューの[情報]を表示してください。[クスプローラ]の[ファイル]メニューの[プロパティ]を表示するとお示される"使用領域"では、GOLD台無しに書き込めないケースの容量しか表示されません。
- ●2重DVD-Rメディアにマルチセッションで書込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●2重DVD±Rメディアに[B's CLiP]で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- ●一度でも書き込みに失敗した DVD-R/-RDL メディアは使用しないでください。正常に書き込まれる場合もありますと、書き込みに失敗した DVD+RW/+RW/+RWDL/CD-RW メディアは[B's Recorder GOLD]を使用していてもムーブメントを消去し後に再利用ください。
- ●また、[B's Recorder GOLD]と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[B's Recorder GOLD]と本製品を使用してください。
- また、いったん[B's CLiP]と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[B's CLiP]と本製品を使用してください。
- ●一度[B's CLiP]でフォーマットした DVD+RW/+RW/+RWDL/CD-RW メディアを再フォーマットする場合は、[B's Recorder GOLD]や[B's Easy]といった標準設定のから[B's CLiP]で再フォーマットしてください。

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

- ●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、他の地域向けに作られたDVDビデオを再生することはできません。
- ●CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Packをダウンロードしてインストールする必要があります。※インターネット接続環境が必要です。なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムはお客様にて保存してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 WinDVD 5 OEMを起動します。

[InterVideo WinDVD]アイコンを**ダブルクリック**

こんな時には…
■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→**キャンセル**をクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■CPRM技術で録画されたDVDを再生しようとしたら下記のようなメッセージがでた・・・

→CPRM Packをダウンロードする必要があります

ダウンロード先およびインストール手順については本製品のオンラインマニュアル内[DVDビデオを観る]をご覧ください。（添付CD-ROMのメニューより[オンラインマニュアルを読む]をクリックし、起動します。）

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
045-226-3899
インタービデオジャパン テクニカルサポート
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(祝日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。

[B's Recorder GOLD9]アイコンを**ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。

クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

ドラッグ&ドロップ

てっトリ早く
デスクトップとやエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

ドラッグ&ドロップ

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。

クリック

こんな時には…
■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した下記のようなメッセージが出た…

→DVD-RWの場合

●全てデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込むにチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み条件にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込むにチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します

①書き込みのみ**選択**

②[開始]**クリック**

完成！

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
045-226-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝日を除く)・エイチ・エー・ヒトロクの8234を除く

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

※ 2～5の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLiPフォーマット]をクリックします。

①アイコンを**右クリック**

②[B's CLiPフォーマット]を**クリック**

3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。

①**本製品を選択**

②[次へ]を**クリック**

4 [次へ]をクリックします。

クリック

5 必要に応じて[ボリュームラベル]、[UDFバージョン]を設定し、[完了]をクリックします。

クリック

6 [OK]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。

クリック

7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

クリック

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。

●TVキャプチャ
●VHSビデオデッキ
●DVカメラ etc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

3 [ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。

①ビデオディスクを**クリック**
②新規プロジェクトを**クリック**

4 [DVD]を選択し、[OK]をクリックします。

①[DVD]を**選択**
②[OK]を**クリック**

5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。

クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

①ファイルを**選択**
②[開く]を**クリック**
③サムネイルが追加されているか**確認**
④[次へ]を**クリック**

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

8 本製品にメディアを入れます。

9 [書き込み開始]をクリックします。

[書き込み開始]を**クリック**

完成！

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
045-226-1966
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(祝日を除く)

メニュー画面の編集もかんたん!

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選び好みのメニュー画面を作成できます。

BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。

メニューからムービーへの画面切替効果（トランジション）を設定することができます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

てっトリ早く
デスクトップとやエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

ドラッグ&ドロップ

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみをご紹介しておりますので、さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。（オンラインマニュアルはPDF形式で収録されております）

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD、B's CLiP
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B.H.A]または各ソフトウェアのヘルプに登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE、QuickDrive LE
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

WinDVD 5 OEM
のオンラインマニュアルを活用する
[WinDVD 5 OEM]を起動し、ヘルプを起動します。

参考 インストールすると登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
①DVD ツールズコレクション(CD-ROM)を本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]\[Menu.exe]を起動してください。
②[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックし、起動します。

クリック



困ったときには

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルおよびユーザー名の表示は、各ソフトウェアを起動し[バージョン情報]各ソフトウェアについてのアイコンを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
E-Mail:上記Web サイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD9 や B's CLiP で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)・エイチ・エー・ヒトロクの8234を除く
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー名へのユーザー登録がご必要です。
http://www.bha.co.jp/
E-Mail:上記Web サイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE、QuickDrive LE で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL(東京) 03-3254-1095
TEL(金沢) 076-260-3688
FAX(東京) 03-3254-9055
FAX 076-260-3360
[受付時間] 9:00～17:00 月～金曜日(祝日を除く)

InterVideo WinDVD 5 のお問い合わせ

インタービデオジャパン株式会社 テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝日を除く)
http://www.intervideo.co.jp/support/
E-Mail:techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様がお持ちたいシールなどについて
修理の際に、製品ご登録頂きご記入いただきます。その際、書面に貼られているシールなどは大切に扱いますのでご了承ください。

●修理金額について
保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている保証期間以上に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができない場合があります。
※お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理をするかどうかの決定をした後は、検討結果を知らしてご連絡ください。（修理依頼キャンセルのお知らせいただければ、修理金額を下FAXにてご連絡させていただきます。）

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.いそに伏し、お手元に書いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシール）記載されますご使用のライティングソフトウェアの種類（起動方法）をお知らせください。

2.これらを用意してください。
■お客様ご住所・お名前・お電話番号
■ご購入日（レシートなど）
■ご購入店名・販売店名
■その他ご質問・ご相談内容など

3.修理品を梱包してください。
■ご不用意な物を修理品と一緒に梱包しないでください。
■輸送途中の破損などを防ぐため、ご購入時の箱などをご利用ください。
※箱に入れた時に梱包が甘くない場合は、修理に梱包してください。

4.修理をご依頼ください。
■修理は、下の送付先までお送りください。
※修理品は、ご依頼主様ご自身にて送料をご負担いただきますようお願いいたします。
※修理品は、お客様の責任において十分に梱包の上、発送時の事故は当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
■修理品の際に、お客様ご自身にて保存の上発送ください。

送付先
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品およびソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものであり、あなたの自身が著作権を所有していない場合や、著作権保有者から複製の許諾を得ていない場合は、著作権法の複製等を含む権利侵害を行うことがあります。個人的な権利についても不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用はできません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用した下一時書き換えなどはサポートいたしかねますこと使用のライティングソフトウェアユーザーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD±R DL (DVD-RAM、CD-RWメディアの書き込(初期化)は書き込みを行うライティングソフトウェアを使用してください。
■DIT（ディスクアットワンス）に対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社でサポートはいたしかねます。

免責について
●CD-DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

2006.09.07 Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.